

青梅インター店は、JR 青梅線小作駅からバスで青梅新町下車徒歩 4 分。隣はベシア、道路を挟んで反対側はカインズホームという、集客アップが期待できる好条件の立地。塔屋看板は遠方からでも視認できる LED アームレスサイン照明を用いて広告効果を高め、店内照明はTENQOO スクエア器具+TENQOO 直付け器具を採用して明るく、商品レイアウトにも影の少ない快適な光環境としています。

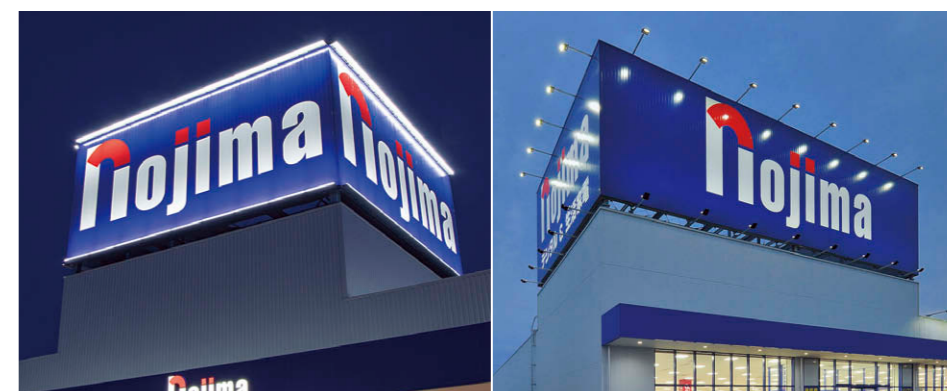
神奈川県横浜市に本社を置く家電量販店の企業。神奈川をはじめ、首都圏、関東甲信越、東海エリアに展開し、2019年3月には青梅インター店をオープン。家電からパソコン関係、AVCに加えて、ゲーム・CD等のエンターテインメントの分野、さらには通信機器といったコミュニケーションの分野も次々に取り込むなど、時代先行型の店舗展開をし、人気店として成長しています。



【物件概要】
所在地：東京都青梅市新町 6-16-11
建築面積：3,238.71 m²
延床面積：3,143.78 m²
売場有効面積：2,737.76 m²
構造・規模：鉄骨造、1階建
施主：㈱ノジマ
設計：㈱ヨシオ
施工：建築/㈱ヨシオ
電気/太田電気工業(株)
オープン：2019年3月



店舗入正面側から望む塔屋看板のアームレスサイン照明の点灯時①②



青梅インター店のLEDアームレスサイン照明(左)と吉田店のアーム付き看板照明(右)との比較
LEDアームレスサイン照明は出幅が少なく、内照式の看板面のような光ムラの少ない均一な照明が得られます。

ノジマ青梅インター店の塔屋看板には出幅が少ないスリムなLEDアームレスサイン照明(ライン器具)を看板の上・下に設置①②

景観をスッキリさせる出幅の少ないLEDアームレスサイン照明を看板の上・下から照射し、良好な視認性を実現。

塔屋看板は、幅約 11.1m × 高さ約 5.1m の立体型で、ロゴマーク「Nojima」を美しく引き立てるよう看板の上部と下部に出幅が少ない(245mm)スリムな形状のLEDアームレスサイン照明 1200 タイプ(ライン器具)を設置。看板の上部と下部から看板面を邪魔しないで光を当てることにより内照式の看板面のように光ムラを少なくして看板を際立たせています(平均度 630ルクス)。駐車場出・入口及び歩行者通路の立て看板には、出幅のシンプルなLEDアームレスサイン照明を看板上部に組み込んだ光で、安全な誘導をサポートしています。店内売場の

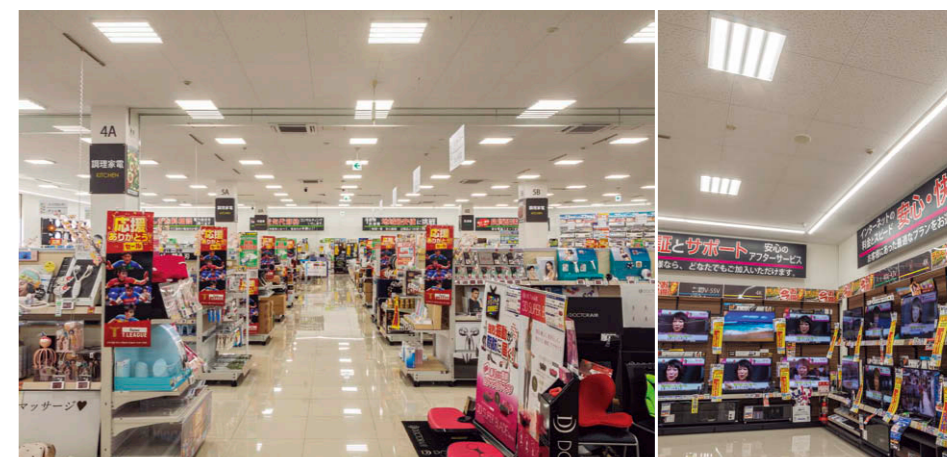
照明は、省エネを配慮すると共に、季節やイベント等による展示商品の配置換えが予想されるため、ベース照明は、光に方向性を持たないTENQOOスクエア器具をメインに配灯し、展示商品をどの位置に配置しても影の少ない、かつ明るい売場空間を創り出しています。壁面には鉛直面の視覚的な明るさ感を得るため、TENQOO直付け器具 110タイプを壁面に沿って連結設置し、奥行き感とお客様を奥へと誘導効果を高めると共に、商品が均等な明るさで見やすくし、手に取って選びやすい快適な売場環境を実現しています(店内平均照度 2000ルクス)。



塔屋看板用 LED アームレスサイン照明器具①



(上)TENQOOスクエア器具③
(右)駐車場用アームレスサイン照明



TENQOO シリーズスクエア器具をベース照明に採用した店内売場③

壁面商品展示用にTENQOOシリーズ直付け器具を採用④

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品名)	形名	台数	備考
塔屋看板	LEDアームレスサイン照明器具(一面)	① 1200タイプ(特注品)	16	消費電力: 28.4W
		② 900タイプ(特注品)	2	消費電力: 21.3W
店内売場	LEDベースライトTENQOOスクエア器具	③ FHP45W × 4灯相当(特注品)	200	消費電力: 97.0W
	LEDベースライトTENQOO直付け器具	④ LEKT812103N-LS9	70	消費電力: 91.0W